

コード	20502
作成年度	24年度

基本事業評価表

基本事業名称	治山・治水対策の推進
--------	------------

総合計画の位置付け	
政策名称	安全、便利、快適な生活環境づくり
施策名称	安全を実現できる体制づくり

課コード	118	関係課名	
主管課名	土木課		

基本事業の目的

砂防ダム事業、急傾斜地崩壊防止事業及び河川の整備事業を推進し、山地の崩壊や土砂の流出、河川の氾濫等による災害の防止を図り、住民生活の安全・安心を確保する。

基本事業の成果

成果指標名称 1	急傾斜地崩壊危険箇所数の整備数（指定）	成果指標名称 2	砂防ダムの整備数（指定）				
成果指標の積算根拠	指定済箇所数÷指定計画箇所数	成果指標の積算根拠	指定済箇所数÷指定計画箇所数				
目標達成年度	平成26年度	目標達成年度	平成26年度				
目標達成数値	82箇所	目標達成数値	82箇所				
年 度		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	
成果指標 1	目標 A	箇所	76	77	78	80	81
	実績 B	箇所	79	79	80	80	
	達成率 B/A	%	103.9	102.6	102.6	100.0	
成果指標 2	目標 A	箇所	77	77	81	82	82
	実績 B	箇所	79	81	82	85	
	達成率 B/A	%	102.6	105.2	101.2	103.7	

1次評価	現状	地形的に平坦地が少なく、急傾斜地に住宅が多いことから災害が発生しやすい地形となっている。
	課題	住民生活の安全・安心を確保するため、大規模災害に備えた体制づくりや土砂災害防止及び危険箇所の解消を図るため、水路や河川の整備、治山・治水事業の早急な推進が必要となっている。
	改善	用地取得等がスムーズな危険箇所を積極的に整備促進を図る。
2次評価		急傾斜地の多い本町においては、災害から町民の生命・財産を守ることが重要である。危険箇所の把握を十分に行い、優先度（危険度）による計画的な治山・治水事業を行うこと。
3次評価 住民等の意見		
町の対応		

※3次評価は、住民等の意見があった場合にのみ、再度公表するものとする。

◆基本事業を構成する評価対象事業◆

番号	評価コード	評価対象事業名称	担当課	平成23年度 直接事業費	評価の方向性
1	205020306	月ノ浦地区排水路整備事業	土木課	17,231千円	(事後) 平成23年度で事業完了
2	205020401	青砂ヶ浦地区急傾斜地崩壊対策事業	土木課	7,001千円	(途中) このまま事業を継続
3	205020402	中小切地区急傾斜地崩壊対策事業	土木課	14,062千円	(途中) このまま事業を継続
4	205020403	小奈良尾地区急傾斜地崩壊対策事業	土木課	5,932千円	(事後) 平成23年度で事業完了
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
基本事業を構成する評価対象事業の合計事業費				44,226千円	